

読書の秋・食欲の秋

図書館司書のおすすめ本



『バルサの食卓』

上橋菜穂子・チーム北海道／著 新潮社

取手市立図書館発行 vol.65

2021.10 〈季刊号〉

<https://www.toride-toshokan.jp>

中高生向け本の情報誌

【秋の読書ごはん】

みなさんは物語の中の料理を食べてみたいと思ったことはありませんか？図書館には物語の味を再現したレシピ本がいくつか置いてあります。実際に料理を作ってみるのもいいですし、どんな味なのかをより具体的に想像するのも楽しいと思います。



上橋菜穂子・チーム北海道
『バルサの食卓』（新潮文庫刊）

『精霊の守り人』でバルサとチャグムが食べたノギ屋の弁当、タンダが作った山菜鍋。『狐笛のかなた』で小夜と小春丸が食べた胡桃餅、『獣の奏者』でエリンが蜂蜜をたっぷりかけて食べたファコ（無発酵のパン）など上橋菜穂子さんの作品にはとても美味しそう料理がたくさん登場します。

『バルサの食卓』はそんな魅力的な料理の数々を再現したレシピ本です。レシピごとに料理の登場シーンと上橋菜穂子先生の解説がついています。元になった料理や文化の解説や、小説の制作秘話なども書かれている面白い一冊です。

直筆です！

YA サポーターのおすすめ本

『鹿の王』 上橋菜穂子／著 KADOKAWA 刊

リアル感のあるファンタジー小説。

2人の主人公の目線から作り出されるストーリー。謎の病気が流行したこの世界で2人はどう動いていくのか…。

今年「映画化」されるので、ぜひこの機会に原作を読んでほしい？

鹿の王

作：上橋菜穂子

